

けん銃操法

〔 昭和37.5.10 警察庁訓令第9号 〕

(概要)

本訓令は、警察官がけん銃を使用する必要がある場合に、けん銃を敏速的確に操作し、あわせてけん銃による危害の発生を防止するために必要な操作要領を定めたものである。

本訓令の主な内容は、

- 回転式けん銃の操作要領
 - 自動式けん銃の操作要領
- 等である。